４番目の男（1979）

THE FOURTH MAN
DE VIERDE MAN

メディア 映画
ジャンル サスペンス　ドラマ
製作国 オランダ
色彩 Color
時間 95分
初公開日 1988/03/11
公開情報 ＫＵＺＵＩ

【解説】
　アル中で両刀使いの作家ジェラルド（クラッベ）は、たまたま講演に出掛けた先で彼の姿を８ｍｍフィルムに収める女クリスティン（ソーテンダイク）と知り合い関係を持つ。彼女の家に滞在し執筆を始める彼だったが、暇つぶしに見始めた８ｍｍフィルムには、聞かされていなかった三人の夫たちの姿があった。三人は既にこの世になく、彼らはすべてクリスティンに殺されたと確信したジェラルドは、彼女のもう一人の恋人ハーマン（ホフマン）に“四番目の男”にならぬよう注意を促すが、彼は一笑に付す。「トータル・リコール」以降、すっかりハリウッド色に染まったヴァーホーヴェン監督のオランダ時代の作品で、８３年度アヴォリアッツ映画祭審査員特別賞を受賞。残念ながら力及ばずのいささか観念的な作りになっている。撮影はこれまたオランダ時代のヤン・デ・ボン。主演のクラッベもそうだが、皆ハリウッドへ行ってしまった。

【クレジット】

監督	ポール・ヴァーホーヴェン	Paul Verhoeven
製作	ロブ・ホウワー	Rob Houwer
原作	ジェラルド・リーヴ	
脚本	ジェラルド・ソエトマン	Gerard Soeteman
撮影	ヤン・デ・ボン	Jan de Bont
音楽	ローク・ディッカー	Loek Dikker
出演	ジェローン・クラッベ	Jeroen Krabbe
	レネ・ソーテンダイク	Renée Soutendijk
	トム・ホフマン	Thom Hoffman
	ドルフ・デ・ヴリーズ	Dolf de Vries
	ジールト・デ・ジョング	
	ハンス・ヴィールマン	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.